



学校便り

光八小HP



第484号

令和7年10月31日
練馬区立光が丘第八小学校
校長 窪田 尚子

笑顔かがやく光っ子・みんなで育てる光っ子

学校行事を通して身に付く力

校長 窪田 尚子

ついこの前までは半袖で過ごす子供の姿が多かったのですが、ここのところはトレーナーなど上着を着て登校してくる子供たちをたくさん見かけるようになりました。冬が近づいていることを感じます。

さて、先月実施されたわかば学級の宿泊学習をもって、光八小における今年度の宿泊行事は終了となりました。保護者の皆様にお子様の健康管理や持ち物などの準備にご協力いただきまして、5年生の武石移動教室、6年生の岩井移動教室、わかば学級の軽井沢宿泊学習、全て無事に終わることができました。この場をお借りして心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。3つの宿泊行事は、活動内容は違いましたが、めあては共通です。（１）自然に親しむ。（２）集団生活の中でよりよい人間関係を築き、協力して活動する。（３）自分のことは、自分です。

子供たちは、めあてを意識して3日間を過ごしました。その結果、子供たち一人一人が、一回りも二回りも大きく、たくましく成長することができました。子供たちが「めあてやそれに取り組むことのよさを考え、意識し、自らすすんで学習活動や学校行事に取り組む」ことが大切であると、改めて実感いたしました。

学校行事は、保護者・地域の皆様の前で成果を発表する当日だけでなく、事前の練習から事後までの活動全体で多くの学びがあります。学校行事を通して、子供たちは自主的・実践的な態度や最後までやり抜く力、仲間と協力する力、責任をもって役割を果たす力など、社会で生きていくのに大切な力を身に付け、達成感や集団への所属感、自己有用感などを味わうことができます。

体育発表会を1週間後に控え、子供たちは限られた時間の中で一生懸命に練習に取り組んでいます。休み時間に友達と教え合う姿、歩きながら自然と踊っている姿を見ていると、子供たちの気持ちが高まっているのだと感じます。生き生きとした表情で真剣に練習する子供たちから、毎日感動をもらっています。本番では子供たちが練習の成果を発揮し、運動の楽しさ、仲間と協力することの素晴らしさ、全力で取り組むことのよさを実感できることを願っています。当日は、ぜひ子供たちが全力で頑張る姿をご覧いただき、ご声援をいただければ幸いです。

学芸会について

○演目

中学年「孫悟空」 低学年「アイウエオリババ」
わかば「ピーターパン」 高学年「ぞう列車がやってきた」

○日時 12月12日(金)児童鑑賞日
13日(土)保護者鑑賞日

○児童登校 通常通り

下校 12日(金) 5時間授業
13日(土) 4時間授業(給食なし)

○振替休業日はありません。

15日(月)は通常授業です。

○保護者鑑賞日にどうしても都合が折り合わず、児童鑑賞日に参観をご希望の場合は、連絡帳で担任にお知らせください。児童鑑賞日参観希望用紙をお渡ししますので、ご提出いただきます。

教育アンケート

いつも、本校の教育活動にご理解・ご協力ありがとうございます。今年度も、本校の教育活動についてアンケートを実施させていただきます。児童・保護者・教員で実施し、その結果を日々の取組や来年度の八小の教育活動に生かしていきます。5分程度のアンケートです。ぜひ実施していただきますよう、ご協力お願いいたします。

<期間・方法>

11月17日(月)「Google Form」のアンケート送信
11月28日(金)回答締切

★各ご家庭につき、1回の回答となります。